デイリー・コーポレートアクション・レポート

東証上場企業の主な開示

2026年11月9日(月) 発行:ていネコの投資ノート

本日のポイント

- NEC(6701)が自己株式の公開買付け(自社株TOB)を決議。資本業務提携先のNTTは保有するNEC株の全株(6,511.8万株。自己株式を除く発行済株式の4.90%)を売却する方針で、うち約半分(3,255.9万株)をこのTOBに応募し、残りは立会外取引で主に海外機関投資家に売却する予定です。
- 三井化学(4183)がJSRの全株式を取得すると発表しました(取得価額1兆8,400億円、日本政策投資銀行と共同で出資)。買収資金の一部は、自己株式の活用を含む普通株式で調達する方針です(上限1,500億円)。その準備として、同額の普通株式の発行登録も行いました。本日は決算発表が集中した日で(約175社)、実行時点では、上場企業を買収対象とする新たなTOBは確認できませんでした。
- 11月6日に公表されたTOB・MBO 3件(チャーム・ケア、昭文社HD、ホーブ)は、本日から買付期間が始まりました(12月21日まで)。NECの自社株TOBは11月13日から12月14日まで行われ、買付価格は11月9日終値を約23%下回ります。一般株主が応募するかどうかは、市場価格との比較に加えて、税務・手数料・応募条件を確認して判断してください。

1. 本日の主な開示

種類	コード	会社名(市場)	概要	株主への影響
自社株TOB	6701	NEC (プライム)	自己株式の取得と自己株式の公開買付けを決議。NTTが3,255.9万株を応募予定(買付価格3,462円)。NTTは残りの保有株を立会外取引で売却	応募は任意。市場価格・税務・手数料・応募条件を比べて判断。NTTの保有解消は進むが、株価への影響は確定できない
大型買収・発行登録	4183	三井化学 (プライム)	JICのファンドからJSR株式を取得して子会社化(DBJと共同出資、取得価額1兆8,400億円)。普通株式の発行登録(上限1,500億円、2026/11/17〜2028/11/16)	一般の三井化学株主に手続きは不要。自己株式の活用を含む普通株式で調達する予定(上限1,500億円)で、新株が発行されれば希薄化の可能性
資本業務提携	6521	オキサイド (グロース)	JX金属と資本業務提携契約を締結。第三者割当増資で89万株をJX金属に割り当て、約27.48億円を調達(払込価格3,088円、払込期日11/25。出資後のJX金属の持株比率は7.12%の予定)	新株発行による希薄化(発行済株式数の7.66%相当)
上場廃止(参考)	5840	日本総険 (TOKYO PRO Market)	申請による上場廃止が決定。上場廃止日は12/13(日)。JPXによると、その後は国内の他市場で上場を続ける予定	本レポートの対象市場外。移行先市場での売買条件・流動性は未確認

2. 注目案件の解説

NEC(6701):自己株式の公開買付け　NTTが保有株を全株売却へ

何が決まったか:NECは自己株式の取得と、その方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議しました。資本業務提携先で第3位の株主であるNTTは、NEC株の全株(6,511.8万株。自己株式を除く発行済株式の4.90%)を売却する方針です。約半分の3,255.9万株をこのTOBに応募し、残りは証券会社を通じた立会外取引で、主に海外機関投資家に売却します。業務提携は今後も続けます。

条件:買付価格は1株3,462円で、11月9日終値4,479円より約22.7%低い水準です(筆者算出)。買付予定数は3,255万9,000株(自己株式を除く発行済株式の約2.45%)、取得価額の上限は1,300億円で

す。買付期間は 11/13（金）～12/14（月）、決済開始日は 2027/1/7（木）です。NTT は残りの半数を 11/12 に立会外取引で受け渡す予定で、売却価格は 11/10 に決めます。

株主がとれる対応：応募は任意で、応募しなければそのまま株式を持ち続けます。応募するかどうかは、市場価格との比較に加えて、税務上の扱い（自己株式の買付けでは、一部がみなし配当として課税される場合があります）、手数料、応募条件（応募が多い場合の按分など）を確認して判断してください。

論点・注意点：NTT による保有解消は進みますが、立会外取引で海外投資家などに渡る株式（約 3,256 万株）は将来売却される可能性もあり、株価への影響は確定できません。決済日の詳細は、公式の開示資料で確認してください。

三井化学（4183）：JSR を 1 兆 8,400 億円で取得、増資枠も設定

何が決まったか：日本政策投資銀行（DBJ）と共同で出資し、JIC キャピタルが運営するファンドから JSR の普通株式 102,242,573 株を取得して子会社にします。このうち DBJ は出資額 2,000 億円分の株式を持ちますが、取引完了後に議決権のない優先株式へ転換する予定です。このため、三井化学の議決権比率は 100%となる予定です。取得価額は 1 兆 8,400 億円で、内訳は株式価値 1 兆 3,921 億円（うち DBJ の出資分 2,000 億円）と有利子負債など 4,479 億円です。

条件：資金は、主要取引金融機関からのブリッジローン 1 兆 6,400 億円と、DBJ の出資 2,000 億円でまかないます。取引完了後 1 年以内をめどに、格付上の資本性評価で 3,000 億円相当の調達を検討します。このうち、自己株式の活用を含む普通株式による調達は上限 1,500 億円とする方針です。発行登録（上限 1,500 億円、募集方法は未定）の発行予定期間は 2026/11/17～2028/11/16、取引完了の目標は 2027 年度下期です（競争法などの審査次第で変わる可能性があります）。

株主がとれる対応：一般の三井化学株主に、本買収に関して必要な手続きはありません。

論点・注意点：取引完了の直後は、Net Debt/EBITDA（借入の重さを示す指標）が一時的に 4 倍を超える見込みです。普通株式による調達（上限 1,500 億円）について、新株発行と自己株式の処分の内訳、時期、方法はまだ決まっていません。発行登録は、増資を決定したという意味ではありません。

本日から買付期間が始まった TOB・MBO 3 件（11 月 6 日公表）

何が決まったか：チャーム・ケア・コーポレーション（6062）はシップヘルスケア HD による TOB で、完全子会社化が目的です。昭文社 HD（9475）は社長側による MBO（買付者：MSE）で、筆頭株主のエムティーアイが応募する契約を結んでいます。ホーブ（1382）は MBO で、上場維持基準への不適合により 2027 年 1 月 1 日の上場廃止がすでに決まっています。

条件：買付価格と、公表前営業日（11/5）の終値に対するプレミアムは次のとおりです。チャーム・ケアは 1,970 円で、終値 1,445 円に対し+36.33%です。昭文社 HD は 752 円で、終値 567 円に対し+32.63%です。ホーブは 1,140 円で、プレミアムは―です。買付期間は 3 件とも 11/9～12/21 で、チャーム・ケアと昭文社 HD の決済開始は 12/28 です。昭文社 HD は、TOB の成立を条件に今期の期末配当を無配とし、株主優待も廃止します。

株主がとれる対応：応募するか市場で売却するかを選べます（応募には公開買付代理人の証券会社の口座が必要です）。TOB が成立すると、通常はスクイーズアウトで非応募株主も金銭を受け取ることになります。

3．上場廃止・整理銘柄の動き

本日新たに決まったもの：TOKYO PRO Market の日本総険（5840）の上場廃止（申請によるもの、12/13）。東証のプライム・スタンダード・グロース市場で、本日新たに整理銘柄に指定された銘柄は、実行時点では確認できませんでした（JPX の一覧で最新の指定は 11/6 のサツドラ HD）。今後 1 か月以内に上場廃止となる銘柄は次のとおりです。

上場廃止日	会社名（コード）	市場	理由
2026/11/11（水）	アールビバン（7523）	スタンダード	MBO（公開買付け・株式併合）
2026/11/25（水）	サツドラホールディングス（3544）	スタンダード	MBO（公開買付け・株式併合）。整理銘柄期間は 11/6～11/24
2026/12/1（火）	光・彩（7878）	スタンダード	申請による上場廃止

4．今後の主な日程

日付	会社名(コード)	内容
11/9(月)	チャーム・ケア(6062)・昭文社HD(9475)・ホーブ(1382)	TOB・MBOの買付期間開始(3件とも12/21〈月〉まで)
11/10(火)	アールビバン(7523) NEC(6701)	整理銘柄としての最終売買日(11/11上場廃止) NTTによる立会外売却の価格決定(受渡は11/12)
11/12(木)	カカクコム(2371)	EQT系(Kamgras 1)によるTOBの期間終了予定(3,683円。延長を重ねている)
11/13(金)	NEC(6701)	自己株式の公開買付けを開始(12/14〈月〉まで)
11/17(火)	三井化学(4183)	普通株式の発行登録の発行予定期間が開始(上限1,500億円)
11/18(水)	キーエンス(6861)	株式分割(1株→5株)の権利付最終日
11月中旬(予定)	カカクコム(2371)	ベイン・LINEヤフー側(BCPE Blitz)の対抗TOB開始予定。価格は3,700円で、KDDIとの不応募契約を結んだ場合は3,720円。開始時期は未確定
11/24(火)	サツドラHD(3544)	最終売買日(11/25上場廃止)
11/25(水)	オキサイド(6521)	JX金属への第三者割当増資の払込期日
11/26(木)	TAKARA&C(7921)・不二越(6474)・川上塗料(4616)・内外テック(3374)ほか	株式分割の権利付最終日(効力発生は12/1)
11月下旬(予定)	太陽HD(4626)	TOB開始予定(4,750円)。中国の競争法手続きと、日本の投資規制法令の手続きが未完了のため延期中

5．用語の解説

自己株式の公開買付け(自社株TOB)：会社が自分の株式を、期間・価格・株数を公表して株主から買い取る方法です。大株主の持ち合い解消の受け皿として使われることが多く、買付価格は市場価格より低く設定されることが多いため、一般株主は市場価格・税務・応募条件と比べて、応募するかどうかを判断します。

発行登録：将来に新株などを発行する予定額と期間を、あらかじめ届け出ておく制度です。登録しただけで増資が決まるわけではありませんが、必要なときにすぐ資金を調達できるようになります。株主にとっては、将来の資金調達の可能性を示す情報です。

対象範囲：2026年11月6日(金)18時ごろから11月9日(月)18時30分ごろまでに、ウェブ検索などで確認できた開示を整理したものです。全開示を網羅したものではありません。本日夕方以降の開示は反映できていない可能性があります。

NECの自社株TOBの条件とオキサイドの払込条件は、会社の開示資料と報道(TipRanks・BigGo・ロイター)に基づきます。カカクコムのEQT側TOBの価格・期間は、株基礎の記事(10/29更新)によります。チャーム・ケアと昭文社HDのプレミアムは、M&A Onlineの記事(公表前営業日の終値基準)によるもので、初版の値(株基礎による値)から訂正しています。プレミアムと割安率のうち「筆者算出」と記したものは、公表資料をもとに筆者が計算した値です。取得できなかった数値は「—」としています。

本資料は、生成AIを用いて公開情報を整理・執筆したものです。

出典：日本取引所グループ(JPX)の上場廃止銘柄一覧・監理銘柄等一覧・ニュース、三井化学の開示資料、日本経済新聞、TipRanks、Bloomberg、日本経済新聞(JX金属のオキサイドへの出資)、TechNode Global、株探(Yahoo!ファイナンス配信を含む)、トレーダーズ・ウェブ、株基礎(kabukiso.com)、M&A Online、NEC・オキサイド・太陽HDの開示資料、BigGoファイナンス、GameBusiness.jp、ロイター(ニューズウィーク日本版)

本資料は公開情報に基づく市況の整理であり、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。投資判断はご自身の責任でお願いいたします。